

ふくおかし  
福岡市

しょう

ふくし かん

ちょうさ

# 障がい福祉に関するアンケート調査

ちてきしょう

しゃよう

## 【知的障がい者用】

### 【ご協力のお願い】

福岡市の福祉向上にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

福岡市では、障がいのある人が必要な支援を受けながら、

自分の力をできるだけ出し、地域や家庭でいきいきと生活することのできる

まちづくりをめざしています。

「福岡市保健福祉総合計画」（令和3年度～令和8年度）と「第7期福岡市障がい福祉計画、第3期福岡市障がい児福祉計画」（令和6年度～令和8年度）を基にして、

障がい福祉施策を進めています。

今回、福岡市は、令和9年度以降の福岡市保健福祉総合計画等を作るために、

アンケート調査を行います。

生活や福祉サービスについて、あなたの意見や要望を教えてください。

わかる限りでお答えください。

ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

あなたの名前や回答の内容が他の人に知られることはありません。

※この調査は、福岡市の障がい福祉施策の充実のために実施します。

福岡市の身体・知的障がいのある方の中から3,000の方に、

アンケート調査をお願いしています。

令和7年6月

福岡市

## 記入にあたっての ご注意

- この調査票は、できるだけご本人（封筒のあて名の方）がお答えください。
- 質問文などでわからないことは、ご家族や支援者の方などに聞いて、お答えください。
- 鉛筆 または ボールペンで記入してください。
- あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
- 質問は 問4 2まであります。
- 質問によっては、矢印や案内にそって お答えください。
- 調査票や 返信用封筒に 住所や お名前を書く必要はありません。

## 記入が 終わったら

- 同封している封筒に入れて、送ってください。
- 切手は 不要です。

**7月25日（金）まで**に、送ってください。

## わからないことがある場合

- わからないことがある方や 支援が必要な方は、お問い合わせください。

### お問い合わせ先

福岡市役所 障がい企画課 アンケート調査担当

電話：092-711-4248 FAX：092-711-4818

E-mail：[s-kikaku.PWB@city.fukuoka.lg.jp](mailto:s-kikaku.PWB@city.fukuoka.lg.jp)

- ご本人の回答や 記入が難しい場合は、介助されている方や、ご家族の方が、ご本人と相談したり、ご本人の立場にたって お答えください。



問4-1は、問4で「①身体障害者手帳」を「1. 持っている」を選ばれた方におたずねします

問4-1 あなたの主な障がい（障がいの部位）を教えてください。

【○は 1つだけ】

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1. 視覚障がい      | 2. 聴覚障がい             |
| 3. 平衡機能障がい    | 4. 音声、言語、そしゃく機能障がい   |
| 5. 肢体不自由（上肢）  | 6. 肢体不自由（下肢）         |
| 7. 肢体不自由（体幹等） | 8. 肢体不自由（全身性）        |
| 9. 心臓機能障がい    | 10. じん臓機能障がい         |
| 11. 呼吸器機能障がい  | 12. ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい |
| 13. 肝臓機能障がい   | 14. その他（ ）           |

問5 主な障がい（障がいの部位）ほかに、重複する障がいがあれば、

教えてください。【○は あてはまるもの すべて】

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 主な障がい以外はない        | 2. 視覚障がい      |
| 3. 聴覚障がい             | 4. 平衡機能障がい    |
| 5. 音声、言語、そしゃく機能障がい   | 6. 肢体不自由（上肢）  |
| 7. 肢体不自由（下肢）         | 8. 肢体不自由（体幹等） |
| 9. 肢体不自由（全身性）        | 10. 呼吸器機能障がい  |
| 11. 心臓機能障がい          | 12. じん臓機能障がい  |
| 13. ぼうこう、直腸又は小腸機能障がい | 14. 肝臓機能障がい   |
| 15. 知的障がい            | 16. 精神障がい     |
| 17. 発達障がい            | 18. 高次脳機能障がい  |
| 19. 難病               | 20. その他（ ）    |

問6 あなたは、知的障がいとは別の感情や行動に関する問題がありますか。

【○は 1つだけ】

※「不登校」「ひきこもり」「いじめ」「自傷・他傷」「破壊行動」などの問題や、PTSD・うつ・解離性障がい・適応障がいなどの、知的障がいと別の症状があること。

1. 今も感情や行動に関する問題がある
2. 前は、感情や行動に関する問題があったが、解決した
3. 感情や行動に関する問題はない

問6-1は、問6で「1.」「2.」を選ばれた方におたずねします

問6-1 感情や行動の問題について相談機関や病院の利用状況を教えてください。【○は あてはまるものすべて】

1. 今も相談機関を利用している（どこですか：）
2. 今も病院を利用している（どこですか：）
3. 前は、相談機関を利用していた（どこですか：）
4. 前は、病院を利用していた（どこですか：）
5. 相談機関や病院を利用したことは ない

せいかつ ようす  
生活の様子について おたずねします

問7 あなたの現在のお住まいは どれですか。【○は 1つだけ】

1. 自分や家族の 持ち家
2. 民間の借家や 賃貸アパート・マンションなど
3. 市営・県営住宅、公社・公団住宅
4. 障がい者グループホーム
5. 障がい者の入所施設
6. その他 ( )

問8 あなたと一緒に暮らしている方は どなたですか。【○は あてはまるもの すべて】

1. あなたの父親
2. あなたの母親
3. あなたの祖父母
4. あなたの配偶者（夫・妻）
5. あなたの子ども
6. あなたの兄弟姉妹
7. グループホーム、入所施設などの共同生活者
8. その他 ( )
9. 一人暮らし

問9 ふだん、あなたの身の回りの世話（介助）を 主にしているのは どなたですか。  
【○は 1つだけ】

1. あなたの父親
2. あなたの母親
3. あなたの祖父母
4. あなたの配偶者（夫・妻）
5. あなたの子ども
6. あなたの兄弟姉妹
7. その他の家族
8. 障がい福祉サービス事業者（ヘルパー、グループホーム、入所施設などの支援員など）
9. その他 ( )
10. 世話をしてもらわない必要がない

問9-1は、問9で「1.」～「7.」を選ばれた方におたずねします

問9-1 身の回りの世話（介助）を 主にしている方の年齢は いくつですか。  
【○は 1つだけ】

1. 19歳以下
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳代
6. 60～64歳
7. 65～74歳
8. 75歳以上

問10 介助者が 病気や事故の緊急時について、おたずねします。  
緊急時の対応を 事前に準備していますか。【○は あてはまるもの すべて】

1. 相談支援事業所に相談し、事前に対応方法を決めている
2. 短期入所事業所への受け入れを事前に依頼している
3. 親族や知人に介助を依頼する
4. 何も準備していない

外出について おたずねします

問11 あなたは、外出を1ヶ月に どのくらいしていますか。  
付き添い者と一緒に外出する場合も 含みます。【○は 1つだけ】  
(例えば、通勤や通学、通所、買い物、通院、レジャーなどです)

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 週に4回以上 | 2. 週に3回   | 3. 週に2回  |
| 4. 週に1回   | 5. 月に1～2回 | 6. 外出しない |

問11-1・2は、問11で「1.」～「5.」を 選ばれた方に おたずねします

問11-1 どこに外出することが 多いですか。【○は あてはまるもの すべて】

- |             |              |              |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 仕事       | 2. 通所施設など    | 3. 学校        |
| 4. 買い物      | 5. レジャー・スポーツ | 6. 美術館・映画など  |
| 7. 親せきや友人の家 | 8. 病院・医院など   | 9. 役所や相談機関など |
| 10. 旅行      | 11. 散歩       | 12. 食事       |
| 13. その他 ( ) |              |              |

問11-2 移動の方法を お答えください。【○は あてはまるもの すべて】

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1. 徒歩   | 2. 自転車・バイク | 3. 自家用車    |
| 4. タクシー | 5. 地下鉄     | 6. 電車      |
| 7. バス   | 8. 車いす     | 9. その他 ( ) |

とい  
問12 あなたが、<sup>がいしゅつ</sup>外出する時に<sup>とき</sup>困ることを <sup>おし</sup>教えてください。【○は 5つまで】

1. <sup>ほどう</sup>歩道がない<sup>どうろ</sup>道路に <sup>きけん</sup>危険を感じる
2. <sup>ほどう</sup>歩道に <sup>だんさ</sup>段差が多い
3. <sup>しかくしょう</sup>視覚障がい者用の<sup>しんごうき</sup>信号機、<sup>てんじ</sup>点字ブロックなどの <sup>せつび</sup>設備が少ない
4. <sup>しんごう</sup>信号の<sup>へんか</sup>変化がわかりにくく、<sup>きけん</sup>危険を感じる
5. <sup>しょう</sup>障がい者が <sup>あんしん</sup>安心して<sup>りよう</sup>利用できる <sup>こうつうきかん</sup>交通機関が少ない
6. ICカードの <sup>つか</sup>使い方がわからない
7. <sup>しょう</sup>障がい者用の<sup>ちゅうしゃじょう</sup>駐車場が <sup>すく</sup>少ない
8. <sup>しょう</sup>障がい者用トイレが <sup>すく</sup>少ない
9. エレベーター、エスカレーターが <sup>すく</sup>少ない
10. エレベーターや <sup>しょう</sup>障がい者用トイレなどの <sup>あんないひょうしき</sup>案内標識が少ない
11. <sup>どうろ</sup>道路に<sup>じてんしゃ</sup>自転車などの <sup>しょうがいぶつ</sup>障害物が多い
12. <sup>ほこうしゃ</sup>歩行者や<sup>そうこうじてんしゃ</sup>走行自転車の <sup>わる</sup>マナーが悪い
13. <sup>がいしゅつ</sup>外出に必要な<sup>じょうほう</sup>情報が <sup>え</sup>得られない
14. <sup>つきそ</sup>付き添いを <sup>ひと</sup>してくれる人がいない
15. <sup>こま</sup>困った時、まわりの人が <sup>たす</sup>助けてくれない
16. まわりの人の目が <sup>き</sup>気になる
17. <sup>がいしゅつ</sup>外出に <sup>かね</sup>お金がかかりすぎる
18. その他 ( )
19. <sup>とく</sup>特にない

問13 あなたが利用している コミュニケーション（意思疎通）の支援を 教えてください。【○は あてはまるもの すべて】

1. 手話通訳者の派遣
2. 要約筆記者の派遣
3. 点字による支援（点訳）
4. 音声による支援（音訳）
5. 触手話や指点字による支援
6. 代筆や代読による支援
7. イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援
8. パソコンやスマートフォン・携帯電話の利用
9. 情報・意思伝達機器による支援（具体的に： )
10. わかりやすい日本語の使用（簡単な言葉を使う・漢字に読みがなをつけるなど）
11. 家族以外で、あなたの意思をだいたい理解している人の支援  
(ヘルパーなどによる支援)
12. 家族の支援
13. その他 ( )
14. 何も利用していない

問14 あなたは、コミュニケーション（意思疎通）で、困っていることがありますか。  
【○は 1つだけ】

1. ある

2. ない

問14-1は、問14で「1.」を選ばれた方に おたずねします

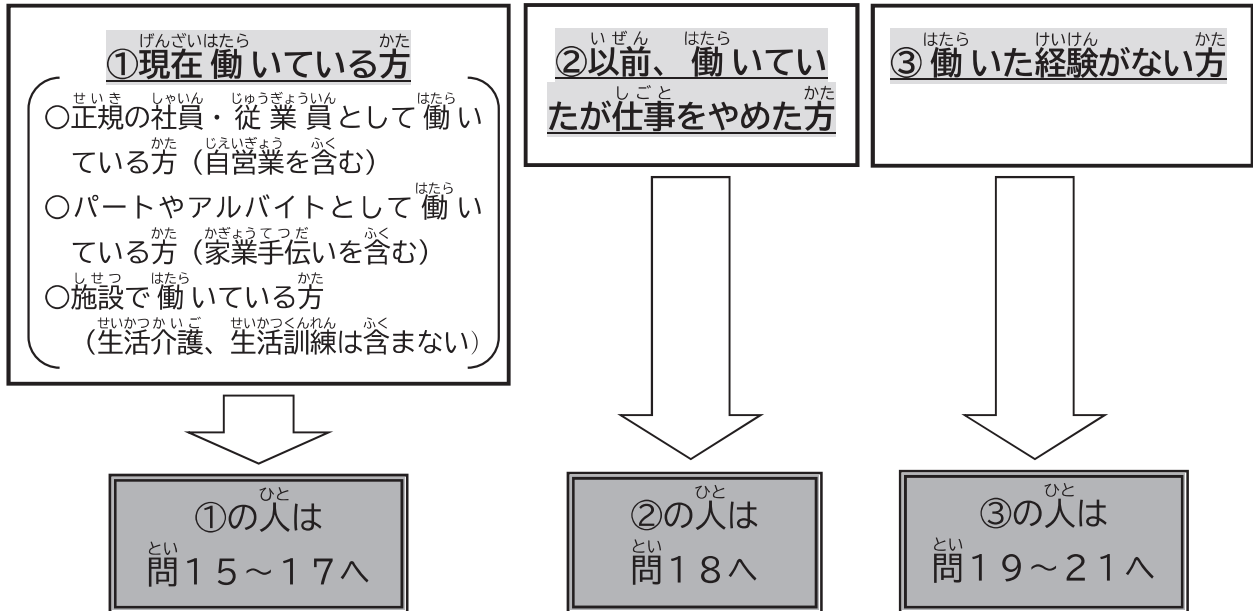
問14-1 困っていることを教えてください。【○は あてはまるもの すべて】

1. 面と向かって 人と話すのが苦手
2. 声や言葉がでにくい（声が聞こえない、言葉がでない）、自分の思いが 伝わりにくい
3. 相手の話が 聞き取りにくい
4. 手話を使える人が少ない
5. 音声による情報量が少ない
6. 写真や図表などの 視覚情報の説明がない
7. 話をうまく組み立てられない
8. 難しい内容やあいまいな表現を 理解することが難しい
9. 人とのコミュニケーションの 取り方がわからない
10. その他（ )

就労について おたずねします

問15～21は、あなたの現在の就労状況によって 回答する質問が 違います。

下の図のとおりに進んでください。



問15～17は、①の人（現在働いている方）だけ 答えください

問15 あなたの就労形態は 何ですか。【○は 1つだけ】

1. 自営業主
2. 家族従事者
3. 正規の社員・従業員
4. 臨時・日雇、アルバイト、パート
5. 派遣社員
6. 内職
7. 施設で働いている（就労継続支援事業所など）
8. 将来、企業などで働くため、施設に通っている（就労移行支援事業所など）

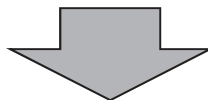
問16 仕事を探した方法を教えてください。【○は あてはまるもの すべて】

1. ハローワークからの紹介
2. 障がい者就労支援センターに 支援してもらった
3. 地域障がい者職業センター、障がい者就業・生活支援センターに 支援してもらった
4. 学校、各種学校の紹介
5. 職業能力開発施設（職業能力開発校など）の紹介
6. 施設（就労移行支援事業所など）に 支援してもらった
7. 求人誌などで 自分で探した
8. 家族、親せきの紹介
9. 家族・親せきなどの経営する会社・店で働いた
10. 知り合いの紹介
11. 障がい者団体の紹介
12. 起業した
13. その他（ )

問17 あなたの、月収（手取り額）を教えてください。

賞与などの臨時的に支給されるものは 除きます。【○は 1つだけ】

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 3,000円未満     | 2. 3,000円～5,000円未満 |
| 3. 5,000円～1万円未満 | 4. 1万円～3万円未満       |
| 5. 3万円～5万円未満    | 6. 5万円～10万円未満      |
| 7. 10万円～15万円未満  | 8. 15万円～20万円未満     |
| 9. 20万円～30万円未満  | 10. 30万円以上         |
| 11. 収入はない       |                    |



①の人（現在働いている方）は、問19へ お進みください

問18は、②の人（以前働いていたが仕事をやめた方）だけ 教えてください

問18 仕事をやめた原因は何ですか。【○は あてはまるもの すべて】

1. 障がいや病気で 身体的に働くことが難しくなった
2. 職場や通勤のバリアフリー化が進んでいなかった
3. 職場の人間関係が 上手くいかなかった
4. 仕事内容が 自分には向いていなかった
5. 職場で必要な支援を受けられなかった
6. 家庭の事情（家事・結婚・育児など）
7. 倒産など会社の都合
8. 会社から解雇された
9. 定年退職
10. その他（ )



問21 障がいのある人が働きやすくなると思うものを選んでください。

【○は あてはまるもの すべて】

1. 収入が増える
2. 在宅で働ける
3. 短時間勤務などの労働（作業）時間の配慮がある
4. 調子の悪いときに休みが取りやすい
5. 配置転換などの人事管理面の配慮がある
6. 通院時間の確保、服薬管理など医療上の配慮がある
7. 仕事（作業）の内容の簡略化などの配慮がある
8. 仕事（作業）の援助や本人・周囲への助言を行う者（ジョブコーチなど）の支援がある
9. 職場復帰のための訓練機会が提供される・充実する
10. 職業生活・生活全般に関する相談支援が充実する  
（障がい者就労支援センター、障害者就業・生活支援センターなど）
11. 試しにいろいろな仕事（作業）を体験できる（職場実習など）
12. 障がい者雇用のきっかけづくりができる（トライアル雇用※）
13. その他（ ）

※トライアル雇用：

約3～6か月間の試用雇用を通じて、企業との間で相互理解を深め、お互いの不安を

解消することで、障がいのある方の継続雇用をめざす制度。

# 福祉サービスの利用について おたずねします

## 福祉サービス・事業について

問22 あなたは、次のサービスを 利用したことがありますか。

あてはまる利用状況に、○をつけてください。【○は 1つだけ】

また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いませんか。

あてはまる利用意向に、○をつけてください。【○は 1つだけ】

事業 番号	サービス名	サービス内容	利用 状況		利用意向		
			利用 した こと が あ る	利用 した こ と は な い	利用 した い	今 の と こ ろ 必 要 な い	わ か ら な い
①	居宅介護	ヘルパーが訪問し、家事・身体介護などのサービスを提供する。	1	2	1	2	3
②	重度訪問介護	重度の障がいがあり常に介護が必要な人に、ヘルパーが訪問し、家事・身体介護や外出時の移動の支援などのサービスを提供する。	1	2	1	2	3
③	短期入所	介護している人が疾病などにより一時的に介護できない場合に施設などで宿泊を伴った日常生活上の支援を行う。	1	2	1	2	3
④	行動援護	行動上著しい困難を有する知的障がい者に対し、予防的対応、外出時の介護等を行う。	1	2	1	2	3
⑤	施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日の入浴、排泄、食事の介護などを行う。	1	2	1	2	3
⑥	生活介護	常時介護を必要とする人に、施設で日中の介護などを行う。	1	2	1	2	3
⑦	自立訓練	身体機能、生活能力の向上のため必要な訓練を行う。	1	2	1	2	3

事業 番号	サービス名	サービス内容	利用 状況		利用意向		
			利用 した こと が あ る	利用 した こ と は な い	利用 したい	今 の と こ ろ 必 要 な い	わ か ら な い
⑧	就労移行支援	一般企業への就職を希望する人に訓練を行う。	1	2	1	2	3
⑨	就労継続支援 (A型)	通所により、雇用契約に基づく就労の機会を提供する。	1	2	1	2	3
⑩	就労継続支援 (B型)	通所により、就労の機会や生産活動の機会を提供する。	1	2	1	2	3
⑪	就労定着支援	企業、自宅等への訪問や体調管理などに関する課題の解決に向けた支援を実施する。	1	2	1	2	3
⑫	自立生活援助	定期的に居宅を訪問し、食事、洗濯などの課題や体調の変化や通院の状況などについて確認を行い、必要な助言などを行う。	1	2	1	2	3
⑬	グループホーム	地域で共同生活を営む住居において日常生活上の相談、介護などの支援を行う。	1	2	1	2	3
⑭	移動支援	一人での外出が困難な障がい者が、区役所や病院などへ外出する際、ヘルパーが外出の援助を行う。	1	2	1	2	3
⑮	日中一時支援	介護者が疾病等により、一時的に介護できない場合に、施設等において日中預かり、日常生活の支援をおこなう。	1	2	1	2	3

事業 番号	サービス名	サービス内容	利用 状況		利用意向		
			利用 したことがある	利用 したことがない	利用 したい	今 のところ 必要 ない	わ から ない
⑯	重度障がい者 等就労支援 事業	重度障がい者等の通勤や職場等に おける支援を行う。	1	2	1	2	3
⑰	日常生活用具	障がい者(児)の日常生活の利便 を図るための用具の給付を行う。	1	2	1	2	3
⑱	福祉乗車券の 交付	重度の障がい者などに対して、 公共交通機関の乗車券などを 交付する。	1	2	1	2	3
⑲	福祉タクシー 料金の助成	在宅の重度障がい者(児)がタクシ ーを利用する際、運賃の一部を助成 する。	1	2	1	2	3
⑳	福岡市重度 心身障がい者 福祉手当	重度の心身障がい者(児)へ市独自 の手当を支給する。在宅者20,000円 /年、入所者15,000円/年	1	2	1	2	3

問23 問22の①～⑳のサービス・事業の中で、サービスの量が少なかったり、  
 利用対象・範囲の拡大などが 必要だと思ふものが ありますか。

【○は 1つだけ】

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

問23-1は、問23で「1.」を選ばれた方に おたずねします

問23-1 問22の①～⑳のサービス・事業の中で、大事だと思ふものを 選んで  
 ください。

選ぶのは 3つまでです。

【事業番号は ①～⑳の数字を 記入してください】

事業番号	選んだ理由

今後の暮らし方について おたずねします

問24 あなたは、今後（親なき後を含む）、どのように 暮らしたいと思ひますか。

【○は 1つだけ】

1. 一人で 暮らしたい 2. 家族と一緒に 暮らしたい 3. グループホームなどの 地域で 共同生活できる住居で暮らしたい 4. 障がい者施設に 入所したい 5. 高齢者施設に 入所したい 6. その他 ( ) 7. わからない
---

問25 自宅やグループホームなどで生活するために必要なことは どれですか。

【〇は 3つまで】

1. 昼間の介護を頼める人がいること
2. 夜間の介護を頼める人がいること
3. 調理や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること
4. 介護を受けながら日中活動を行う施設に通えること
5. 就労や生活の自立、機能の回復へ向けて訓練を受けられる施設に通えること
6. 就労継続支援事業所（A型、B型）で働けること
7. 短期入所など緊急時に宿泊できるところがあること
8. 外出の介護を頼める人（ガイドヘルパー）のサービスがあること
9. 主治医や医療機関が近くにあること
10. 仕事があること
11. 家族と同居できること
12. グループホームなど共同生活できる場があること
13. 地域で何でも相談できる相談員や相談窓口があること
14. スーパーや銀行などの生活に必要な機関が近くにあること
15. その他（）
16. 特にない

じょうほうしゅうしゅう そうだん  
**情報収集や相談について おたずねします**

問26 生活に関する事で、あなたが 福岡市から知りたい情報を 選んでください。

【○は あてはまるもの すべて】

1. 障がい者に関わる 福祉制度などのこと
2. 居宅介護などの 在宅で利用できるサービスのこと
3. 通所施設などの 日中活動の情報に関する事
4. グループホーム、入所施設に関する事
5. 困ったときに相談ができる 窓口や相談機関のこと
6. 仕事の選び方などの 就職に関する事
7. 文化・スポーツ・レクリエーション、レジャーなどに関する事
8. 災害時の避難の仕方などの 災害対策に関する事
9. ボランティア団体などのこと
10. その他 ( )
11. 特にない

問27 福岡市の福祉施策について、あなたが 知るきっかけとなっているのは、  
 どれですか。【○は あてはまるもの すべて】

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 市政だより              | 2. 新聞                  |
| 3. テレビ・ラジオ            | 4. ホームページ              |
| 5. 団体の機関紙など           | 6. 区役所の福祉・介護保険課        |
| 7. 障がい者更生相談所          | 8. 民生委員・児童委員           |
| 9. 障がい者相談員            | 10. 通所 または 入所している施設    |
| 11. あいあいセンター          | 12. ゆうゆうセンター           |
| 13. 区障がい者基幹相談支援センター   | 14. 計画相談支援事業所          |
| 15. 福岡市情報プラザ(福岡市役所1階) | 16. 居宅介護や外出を支援するヘルパーなど |
| 17. 手話放送、字幕放送         | 18. その他 ( )            |
| 19. 特にない              |                        |

とい  
問28 あなたは、<sup>いま</sup>今の生活で<sup>こま</sup>困っていることや <sup>しんぱい</sup>心配なこと、<sup>なや</sup>悩んでいることが あり  
ますか。【○は 3つまで】

1. <sup>からだ</sup>身体、<sup>こころ</sup>心の<sup>けんこう</sup>健康や<sup>しょう</sup>障がいのこと
2. <sup>かぞく</sup>家族のこと
3. <sup>せいかつひ</sup>生活費などの <sup>けいざいてき</sup>経済的なこと
4. <sup>しょう</sup>障がい<sup>ふくし</sup>福祉サービスの<sup>しょう</sup>こと
5. <sup>す</sup>住まいのこと
6. <sup>かよ</sup>通っている<sup>しせつ</sup>施設 または <sup>にゅうしょ</sup>入所している<sup>しせつ</sup>施設のこと
7. <sup>しごと</sup>仕事のこと
8. <sup>ろうご</sup>老後や <sup>しょうらい</sup>将来のこと
9. その他 ( )
10. <sup>とく</sup>特にない

問29 福岡市の障がいのある方の相談窓口について、おたずねします。

(1) あなたは、下記①～⑨の相談窓口があることを知っていましたか。  
また、利用したことがありますか。

あてはまる認知度、利用状況に○をつけてください。【○は 1つだけ】

(2) 相談窓口の満足度について、おたずねします。

利用状況の「利用したことがある」を選ばれた方だけ 答えてください。

あてはまる満足度に○をつけてください【○は 1つだけ】

	認知度		利用状況		満足度			
	知っている	知らない	利用したことがある	利用したことはない	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である
記入例	①	2	①	2	①	2	3	4
①区役所の福祉・介護保険課 〔障がい福祉サービスの利用などに関する相談に対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
②区障がい者基幹相談支援センター 〔市内14か所のセンターで、障がいがある人の在宅生活全般に関する相談支援を行う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
③あいあいセンター (心身障がい福祉センター) 〔子どもの発達に関する相談支援や成人の障がい者の社会生活や就労支援などを行う〕	1	2	1	2	1	2	3	4

	にんちど 認知度		りようじょうきよう 利用状況		まんぞくど 満足度			
	し 知っている	し 知らない	りよう 利用したことがある	りよう 利用したことはない	まんぞく 満足している	まんぞく やや満足している	まんぞく あまり満足していない	ふまん 不満である
④ゆうゆうセンター (発達障がい者支援センター) 〔発達障がいのある人に 総合的な相談支援を行 う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑤福岡市障がい者110番 〔差別の解消や、権利擁護 に関する相談などに対応 する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑥身体障がい者相談員、知的 障がい者相談員 〔障がいのある人の日常 生活の問題について、 地域の相談員が相談に 対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑦民生委員・児童委員 〔障がいのある人の日常 生活の問題について、 身近な地域で民生委員・ 児童委員が相談に対応す る〕	1	2	1	2	1	2	3	4

	にんちど 認知度		りようじょうきょう 利用状況		まんぞくと 満足度			
	し 知 つ て い る	し 知 ら な い	りよう 利 用 し た こ と が あ る	りよう 利 用 し た こ と は な い	まんぞく 満 足 し て い る	まんぞく や や 満 足 し て い る	まんぞく あ ま り 満 足 し て い な い	ふまん 不 満 で あ る
⑧ しょうしやしゅうろうしえん 障がい者就労支援センター 〔しょうがいのある人や家族、 きぎょう 企業などの相談に応じ、 「ジョブコーチ」を派遣 したり、しよくば 職場を開拓する などの支援を行う〕	1	2	1	2	1	2	3	4
⑨ しゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉協議会 〔せいかつふくししきん 生活福祉資金の貸付や にちじょうせいかつ 日常生活への支援、ボラ ンティア利用など、さまざま な生活の相談に対応する〕	1	2	1	2	1	2	3	4

ちいき  
地域とのかかわりについて おたずねします

問30 あなたの 近所の方との関係を 選んでください。【○は 1つだけ】

1. 何か困ったときに 助け合う親しい人がいる
2. たまに家に来たり、行ったりする人がいる
3. 立ち話をする程度の人がある
4. あいさつをする程度の人がある
5. ほとんど 付き合いはない

問31 ここ2～3年の間、地域での行事に 参加したことがありますか。

(たとえば、町内会などが実施する防災訓練、夏祭りなど) 【○は 1つだけ】

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 参加している        | 2. たまに 参加している |
| 3. ほとんど 参加していない  | 4. 参加していない    |
| 5. 行事があることを 知らない |               |

問32 あなたが、地域の方のボランティア活動で、あったらいいと思う支援・交流を 選んでください。【○は あてはまるもの すべて】

1. 簡単な 身の周りの世話をする
2. 外出時に 付き添う
3. 普段から 定期的に声かけなどをする
4. 相談相手になる
5. 世間話をして 一緒に過ごす
6. 地域の行事や イベントに 一緒に参加する
7. 趣味や スポーツ活動を 一緒にする
8. 災害時の 支援
9. その他 ( )
10. 特にない

ぼうさい  
防災について おたずねします

問33 あなたが、地震などの災害が発生したときに、困ることや不安なことは何ですか。

【○は あてはまるもの すべて】

1. 災害の情報を 知る 方法がない
2. 助けを 求める 方法がない
3. 近くに 助けてくれる人が いない
4. 一人では 避難できない
5. 避難所の設備が 障がいに対応しているか 不安
6. 避難所で必要な支援が 受けられるか 不安
7. 避難所でほかの人と 一緒に過ごすのが 難しい
8. 薬や医療的ケアを 確保できるかどうか 不安
9. 医療機器の電源確保が 心配
10. 特にない
11. その他 ( )
12. わからない

問34 あなたが、災害に対して 備えているものを 教えてください。

【○は あてはまるもの すべて】

1. 日頃から家族で 災害時の対応を 話し合っている
2. 非常時持ち出し品の用意、非常食などの 準備をしている
3. 疾病などで必要な 薬や 医療機関の連絡先などを 備えている
4. 近所の人や知人などに、災害が発生した時の 助けをお願いしている
5. 「避難行動要支援者名簿」に登録している
6. 避難先を確保している
7. その他 ( )
8. 特にない

問35 あなたが、水害や地震などの 災害が発生したときに、安全の確保などで 頼れる人は だれですか。【○は あてはまるもの すべて】

1. 同居の家族
2. 同居していない親族
3. 友人・知人
4. 福祉サービスの事業者
5. その他 ( )
6. 頼る必要がない (自力で避難などができる)
7. 頼れる人がいない

問36 あなたは、福岡市は 安全・安心のための社会環境整備が できていると 感じていますか。【○は 1つだけ】

1. 感じている
2. どちらかといえば 感じている
3. どちらかといえば 感じていない
4. 感じていない
5. わからない



問38 障がい者に関する<sup>とく</sup>ことで、特に<sup>じんけんじょうもんだい</sup>人権上問題が<sup>おも</sup>あると思うのは<sup>どれ</sup>ですか。

【〇は 3つまで】

1. 障がい者の意見や行動が<sup>そんちよう</sup> 尊重されないこと  
(結婚、就職での周囲の反対など)
2. 差別的な言動を受けること
3. 聴覚や視覚に障がいのある人などへ<sup>ひつよう</sup> 必要な情報を伝える<sup>はいりよ</sup>配慮が<sup>た</sup> 足りないこと
4. 人々の障がい者に対する理解を<sup>ふか</sup> 深める<sup>きかい</sup>機会が<sup>すく</sup> 少ないこと
5. 道路の段差や建物の階段など<sup>がいしゆつさき</sup> 外出先での不便が多いこと
6. 働ける場所や能力を<sup>はつき</sup> 発揮する<sup>きかい</sup>機会が<sup>すく</sup> 少ないこと
7. 住宅を<sup>かんたん</sup> 簡単に借ることができないこと
8. 就職・職場で<sup>ふり</sup> 不利な扱いを受けること
9. 役所の窓口で<sup>ふとう</sup> 不当な扱いを受けること
10. 病院や福祉施設で<sup>ふとう</sup> 不当な扱いや<sup>ぎやくたい</sup> 虐待を受けること
11. 使える在宅サービスや福祉施設・病院が<sup>すく</sup> 少ないこと
12. 学校の受け入れ体制が<sup>ふじゆうぶん</sup> 不十分なこと
13. 詐欺や悪徳商法の被害を<sup>う</sup> 受けやすいこと
14. スポーツ・文化活動・地域活動に<sup>きがる</sup> 気軽に参加できないこと
15. その他 ( )
16. 特にない

問39 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、  
特にしてほしいことは何ですか。【〇は 3つまで】

1. 障がい者に配慮した保健、医療体制と医療費公費負担制度の充実
2. 就労支援の充実（働くための訓練や職場定着など）
3. 施設で働ける場（就労継続支援事業所など）の充実
4. 居宅介護や移動支援など、在宅生活支援サービスの充実
5. 年金など、所得保障の充実
6. グループホームなどの地域で共同生活できる住まいの整備
7. 困ったときにいつでも専門職員が相談に応じてくれる体制の充実
8. 乳幼児期から成人期までの支援を一貫して実施できる仕組みづくり
9. 障がい者にやさしいまちづくりの推進（バリアフリーの推進など）
10. 文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援
11. 障がい者に対する社会全体の理解を深めるための啓発や教育の充実
12. 介護や訓練が受けられる施設（入所・通所）の充実
13. 行政の設備や手続きなどを含めたバリアフリーの推進
14. その他（ ）
15. 特にない
16. わからない

問40 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、  
特にしてほしいことは何ですか。【〇は 3つまで】

1. 障がいに対する理解を深める
2. 困っている人を支える地域活動やボランティア活動を活発にする
3. 地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう配慮する
4. 電車、バスや建物、店舗、住居などを障がい者が利用しやすいようにつくる
5. 企業で障がい者を積極的に雇用する
6. 障がい者施設などで作ったものを購入する
7. その他（ ）
8. 特にない
9. わからない

問4 1 福岡市は 障がいのある人が 暮らしやすいまちだ と感じていますか。

【○は 1つだけ】

1. 感じている
2. どちらかといえば 感じている
3. どちらかといえば 感じていない
4. 感じていない
5. わからない

問4 2 障がい者福祉について ご意見がありましたら、記入してください。

◎この調査票は どなたが 回答しましたか。【○は 1つだけ】

1. 本人が 全部回答した
2. 他の人が 本人の意思を確認しながら 回答した
3. 本人の意思を確認するのが困難であり、他の人が 回答した
4. その他 ( )

「2. 他の人が本人の意思を確認しながら回答した」  
「3. 本人の意思を確認するのは困難であり、他の人が回答した」  
選ばれた方に おたずねします

◎この調査票を回答した方の続柄は何ですか。調査票のあて名の方からみた続柄をお答えください。【○は 1つだけ】

1. 父親
2. 母親
3. 祖父母
4. 配偶者(夫・妻)
5. 子ども
6. 兄弟姉妹
7. その他の家族
8. サービス事業者 (ホームヘルパーなど)
9. その他 ( )

全員におたずねします

◎回答にあたって、困ったことやその他ご意見がありましたら、お書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。